

# 函館バスの系統番号が変わりました

函館バス株式会社では2019年4月1日（月）のダイヤ改正に合わせて系統番号の見直しを実施します。地域住民の皆様と訪日外国人旅行者の方々にもわかりやすい系統番号へと見直しがされました。

町内外で函館バスをご利用の際は新しい系統番号にご注意の上、バスをご利用ください

## (1) 変更前：漢字のみの表記

変更後：番号を付番し、数字に法則性を持たせた

- 3桁の番号にて見直しを図っています。
- 函館市内を走る路線については、下二桁の番号を「10」としています。  
例：小谷石線 410 函館江差線 610
- また、函館市内を走る路線が複数系統ある場合は「下二桁の番号」に「+1」した番号としています。  
例：長万部線 310 森行 311 三袋急行 312

## (2) 番号は営業所・出張所・案内所で分割されています。

函館～知内間		函館～松前間		木古内～江差間	
新系統名	現系統名	新系統名	現系統名	新系統名	現系統名
410	小谷石	510	快速松前号	631	木・江夕・江病（江高）
		521	松前・木古内		
"	小谷石（こもれび温泉経由）	522	松前・木古内・松前高校	632	木・江夕・開陽・江病（江高）
		523	松前・木古内・知内高校		

## ■お問い合わせ

函館バス株式会社 知内出張所 ☎01392-5-5127

## 主要道道江差・木古内線でのNTTドコモの携帯電話不感地帯が解消されました



ソフトバンクに続き、NTTドコモの携帯電話が、本年3月より道道江差・木古内線の全エリアで通話可能となりました。（auも一部の区間を除き通話可能）

NTTドコモでは、これを通行する車両に広く伝えるため、3月12日に「携帯電話不感地帯」の看板を「通話可能エリア」の看板に掛け替えるセレモニーを行いました。

この道路は、北海道新幹線開業により、江差方面への観光等にとって主要な道路となるため、新幹線木古内駅活用推進協議会、渡島総合振興局、檜山振興局が、主要な携帯電話各社に対し、携帯電話不感地帯の解消について強く要望をしていたものです。

セレモニーに出席した大森町長は要望者を代表して「携帯電話がつかえることで、地域住民や観光客の安全・安心、利便性の向上が図られることに大いに感謝します。」と挨拶を述べました。